

📷 100歳おめでとうございます  
長寿者訪問

9月16日の敬老の日にちなみ、田中町長と住田議長は9月20、26の両日、100歳以上の高齢者を訪問し、長寿を祝いました。本年度の対象者は50人です。

田中町長と住田議長は、個人宅や介護保険施設など18カ所を訪ね、一人一人に声を掛けながらお祝い状と記念品を贈呈しました。

# 祝100歳

※ 町内最高齢（107歳）の3人と、新100歳となった22人のうち11人を掲載しています（順不同）。



最高齢  
ひぐち としこ  
樋口 利子さん



最高齢  
いずみ としこ  
出海 利子さん



最高齢  
むかい  
向井 イソカさん



最高齢  
みやうち たかこ  
宮内 タカ子さん



いがうえ ちよか  
伊賀上 千代香さん



かすたに  
粕谷 ツルミさん



わたなべ さちこ  
渡辺 幸子さん



とりい あきお  
鳥居 誠夫さん



やまもと えいこ  
山本 榮子さん



なかむら せいいち  
中村 精一さん



やすなが のぶこ  
安永 信子さん



なかの  
中野 クニヨさん



せいけい  
清家 クニヨさん



ながみ ときこ  
永見 時子さん



📷 SAGA 国スポに本町から14人が出場  
国民スポーツ大会出場選手壮行会

「SAGA2024 国民スポーツ大会出場選手壮行会」が9月20日、役場で行われました。

選手として本町から出場するのは、5種別14人です。代表して、ホッケー少年男子の村井聖悟さんが、「いつも応援してくれている松前町の皆さんに、恩返しができるよう頑張ります」と決意を述べました。

選手たちは、10月5日から15日まで（サッカー少年女子は9月21日から24日まで、ライフル射撃少年女子は9月27日から30日まで）佐賀県の各会場で健闘しました。



📷 豊かな地域社会づくりを応援  
明治安田生命保険相互会社寄付

明治安田生命保険相互会社松山支社（丸山博史支社長）は9月26日、「私の地元応援募金」として町に70万9,900円と、同社が開発した電話の話し手の音声を聞きやすい音声に変換する「サウンドアーチ」を寄付しました。

「私の地元応援募金」とは、地元支援の一環として、従業員がゆかりの自治体などにする募金額に、会社が上乗せして寄付をするというもの。田中町長は、「有効に使わせていただきます」と感謝状を贈りました。サウンドアーチは、高齢者と接する機会の多い福祉課で使用します。

📷 差別のない社会を目指して  
2024 明るい人権の町づくり大会

「2024 明るい人権の町づくり大会」は9月28日、文化センターで行われ、約250人が参加しました。

開会行事では、人権・同和教育の推進のために尽力した前愛媛県人権対策協議会松前支部事務局長の植田志津子さんが「松前町人権教育協議会表彰」を受けました。

その後、町内の小・中学生が人権作文を発表したほか、人権啓発ポスター・標語制作への思いを紹介しました。

続いて、旧日本海軍大型潜水艦「伊58」元乗組員の清積勲（しんじゅん）四郎さんが、「平和への願い～戦争が紡いだ友情～」と題して、戦争中の体験を基に講演。清積さんは、「戦争は絶対にしてはいけない。平和な世界を築いていってほしい」と、未来を担う子どもたちにメッセージを送り、紛争のない平和な世界を実現することの大切さを訴えました。



④講演する清積さん  
（左から2番目）  
⑤表彰を受けた植田さん  
⑥小・中学生による人権作文などの発表

**お気に入り、見つけた!**  
himari market

10月5日、松前公園体育館前広場で「himari market」が開催され、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。

キッチンカーやハンドメイド作家など、県内外から約30店舗もの出店があり、来場者は秋の訪れを感じながら、お気に入りの品を見つけていました。当日の様子は町公式Instagram(右のQRコード)でも公開中!



- ④腕にかわいいペイント完成
- ⑤「どっちがいいかな?」相談中



**安全なまちづくりに向けて**  
第13回おたたさんで交通安全茶屋

「おたたさんで交通安全茶屋&愛媛県交通安全フェア」は9月28日、エミフルMASAKIで行われ、多くの親子連れなどが訪れました。

開会式では、愛媛県警察音楽隊による演奏が披露され、訪れた観客を魅了。その後、「おたたさん」が交通安全グッズを配布し、交通安全を呼び掛けました。また、訪れた人たちは、白バイ・パトカーでの記念撮影なども楽しみながら、交通安全について学びました。



- ④県警音楽隊による演奏
- ⑤おたたさんが交通安全グッズを配布



**グラウンドゴルフで世代間交流**  
いきいきまさきっこボランティア体験活動

いきいきまさきっこボランティア会員12人は9月14日、松前公園多目的広場で、松前グラウンドゴルフひまわりクラブのメンバーの指導を受けながら、グラウンドゴルフを体験しました。

まずは、ひまわりクラブのメンバーが子どもたちに、丁寧にクラブの持ち方などを説明。その後は、一緒にゲームを楽しみながら交流を深めていました。

**災害時に役立てて**  
松前町大規模地震災害対策基金

松前町商工会女性部(玉野聖子部長)は9月13日、夏祭りの売り上げの一部を、町の大規模地震災害対策基金に寄付しました。

同部の玉野部長は、「災害が起こったときに使っていただきたい」と目録を田中町長に渡しました。目録を受け取った田中町長は、「有事の際に大切に役立てます」と話していました。



**交通安全への願いを込めて**  
交通安全ポスターコンクール入賞作品

▼町長賞



北伊予中3年 岩尾ちはりさん



▼町長賞



松前小3年 小林 葉衛さん



▼優秀賞

しのぼみ空さん(岡田中3年)、山地佳乃さん(松前中2年)、白石理人さん(岡田中1年)、みやた 宮田れいさん(岡田中1年)、宮内心優さん(松前小5年)、船津りりあさん(北伊予小5年)、新莉衣さん(松前小3年)、仙波真とんさん(岡田小2年)

**待ちに待ったお米の収穫**  
青葉幼稚園「稲刈り」

10月2日、青葉幼稚園の年中・年長児約90人は、木下務さんの水田で、徳丸農業区や保護者の協力の下、「稲刈り」を行いました。

園児たちは、慣れない鎌に苦戦しながらも、6月に自分たちで植えた稲を1株ずつ丁寧に刈っていきました。収穫したお米は、今後、給食で提供されるほか、12月の「おにぎり大会」で、地域の人たちと一緒に食べる予定です。当日の様子は町公式Instagram(右のQRコード)でも公開中です。



**交流の輪を広げよう**  
ファミサポ全体交流会「おはなしステーション」

会員間や地域の人との交流を深めてもらおうと、まさきファミリー・サポート・センターは10月6日、福祉センターで全体交流会「おはなしステーション」を開催し、親子連れ44組、128人が参加しました。

今回の交流会では、人形劇のほか、いろいろなお話にちなんだリズムやゲームなどを実施。参加者は、親子で一緒に体を動かしたり、サポーターなど関わったりしながら交流を深め、楽しい時間を過ごしていました。